

【プレスリリース】

2022年10月12日
テュフラインランド ジャパン株式会社

テュフラインランド ジャパン、新しいスマートホーム通信規格「Matter」の 日本国内唯一の試験所として認定

米国の通信規格標準化団体 Connectivity Standards Alliance (CSA、旧 Zigbee Alliance) は 2022 年 10 月 5 日(日本時間)新しいスマートホーム通信規格「Matter 1.0」をリリースしました。それに伴い、テュフラインランド ジャパン株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:ジュネル・ペティット)は、日本国内唯一の「Matter」の試験所として認定されました。

「Matter」は IP プロトコルでの通信を基本とし、マルチベンダー環境で、相互運用性が高く、シンプルで安全な“ Internet of Things “を実現するための新しいスマートホーム通信規格です。Amazon、Google、Apple などが「Matter」への対応を表明しており、今後日本国内での拡大が期待されています。

「Matter」は、Ethernet、Wi-Fi、Thread 上で動作し、デバイス接続時に Bluetooth Low Energy を使用します。照明、エアコン、ブラインド、セキュリティ センサー、ドア ロック、TV を含むメディアデバイスおよびコントローラーなどのさまざまなスマート ホーム製品をサポートしていく予定です。

このたび CSA から認定を受けたテュフラインランドの Matter 試験所は、日本、中国、韓国、スウェーデンの 4 拠点になります。

テュフラインランド ジャパンは、Wi-Fi、Bluetooth Low Energy の試験所にも認定されています。

【ご参考】

1. CSA および Matter について : www.csa-iot.org
2. CSA が認定した試験所 : <https://csa-iot.org/certification/testing-providers/>

【テュフラインランド グループについて】

テュフラインランドは、150 年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。グループの従業員数は全世界で 20,000 人、年間売上高は 20 億ユーロにのびります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけではなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。

す。テュフ ラインランドは、2006 年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト: www.jpn.tuv.com

【報道関係者からのお問い合わせ先】

テュフ ラインランド ジャパン株式会社
マーケティング部 井田 美穂

E-mail: pr@jpn.tuv.com Tel: 045-470-1860